

12月23日(水)初電車より 多摩川線 多磨駅の橋上駅舎・自由通路を供用開始します！

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:喜多村 樹美男)では、府中市と協力し多摩川線多磨駅(所在地:東京都府中市紅葉丘 3-42-2)の橋上駅舎化および自由通路整備を進めてきましたが、このたび、12月23日(水)に橋上駅舎および自由通路を供用開始します。

東口の新設により、駅東側からのアクセス向上が図られるほか、エレベーターなどのバリアフリー施設を設置し、お客さまの利便性・安全性向上に貢献します。また、橋上駅舎および自由通路内の壁面には、多磨駅周辺の魅力の一つである「桜」をモチーフにしたメモリアルアートを制作しました。これは、11月13日(金)~15日(日)に開催しました「多磨駅に桜を描こう！」イベントにて、お客さまご自身に花びらモチーフを作成いただき一緒に作りあげたもので、新しい橋上駅舎および自由通路を彩ります。

詳細は、下記の通りです。

記

1. 供用開始日時 2020年12月23日(水) 初電車より

2. 供用開始する施設

①橋上駅舎(エレベーター1基、エスカレーター1基)

現在、西側地上にある改札口、駅事務室を2階へ移転します。また、ホームと駅舎を結ぶエレベーター、エスカレーターを供用開始します。

②自由通路(エレベーター2基、エスカレーター2基)

線路をまたいで西側と東側(出入口新設)を往来できる自由通路を供用開始します。新たに駅東側に出入口が新設されることで、橋上駅舎から自由通路を通り、直接東側へアクセスできるようになります。また、地上と2階を結ぶエレベーター、エスカレーターを西側と東側に各1基ずつ供用開始します。

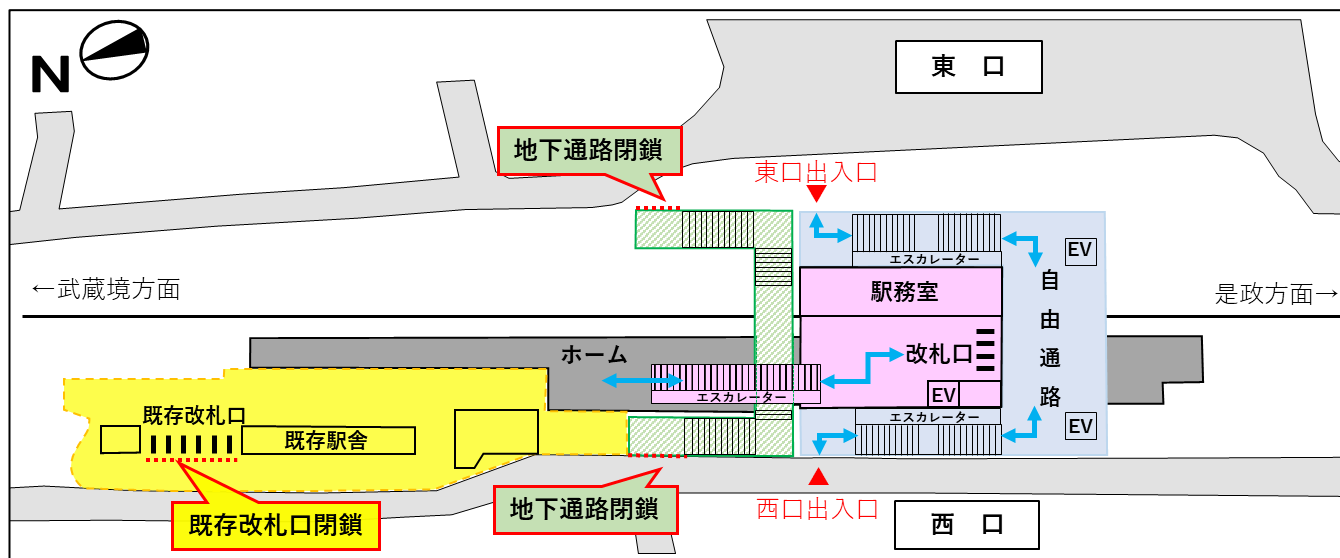
※12月23日(水)の供用開始に合わせて、既存の地下通路は閉鎖いたします。



東口外観(イメージ)



自由通路内メモリアルアート(イメージ)



橋上駅舎・自由通路供用開始後の多磨駅

3. 今後の工事について

供用開始後、既存駅舎を撤去しプラットホームの拡幅、ホーム上家の設置などの整備を引き続き進めてまいります(2021年度完成予定)。工事期間中は、ご不便をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※本事業は「鉄道駅総合改善事業」(鉄道側事業の橋上駅舎整備と都市側事業の自由通路整備を一体的に行い、鉄道駅の総合的な改善について国から補助を受け、駅機能の向上を図る事業)として、府中市と協力して実施しております。

《参考》

- ・2018年6月7日発行ニュースリリース
多摩川線多磨駅橋上駅舎化及び自由通路整備を実施します
https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2018/20180607_tamastationrenewal.pdf
- ・2020年10月29日発行ニュースリリース
「多磨駅に桜を描こう！」イベントを開催します
https://www.seiburailway.jp/news/news-release/2020/20201029_tama_event.pdf

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(04)2996-2888
音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[短縮営業時間 9:00~17:00(全日)]

※お客さまおよび従業員への新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大防止を目的に、当面の間、平日の営業時間を短縮しております。

以上